

## ⑧外科系 1

(呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、小児外科)

### 1. 研修目標

外科系 1 及び協力病院における選択コースの研修は、基本研修を発展させ、外科的疾患、特に腫瘍に対する診断、手術適応の判定、周術期管理、合併症の処置などに関して適切な判断を下せるための基本的知識、態度、技術、手術手技などを修得し、手術を通して、全身管理のできる医師の育成を目的とする。

### 2. 研修指導体制

大学病院の講師、助教、協力病院の医長が指導にあたる。研修医は抄読会、術前・術後カンファレンスに参加し、外科的知識を習得するとともに、指導医の監督の下に、病棟診療、回診、外来診療、手術を行い、グループの一員となって研修する。指導医と研修医は毎週、行動目標、経験目標の進捗状況を相互にチェックし、目標到達を目指す。

### 3. 研修指導責任者 永安 武

### 4. 研修内容

基礎研修を発展させ、行動目標、経験目標が達成できるように、各臓器別グループの一員として指導医のもとに症例を担当し、診療、検査、画像の読影、術前評価、手術、周術期管理を行い、外科臨床の基本的態度、知識、実技を修得する。外来では指導医のもとに、患者様との対応、病歴の取り方、診察方法、検査結果の解釈、診断に至る過程、治療方針の立て方、治療の実際を経験する。手術は、原則として手洗いをして助手として立ち会い、症例数に応じて開胸や閉胸、または開腹や閉腹、鏡視下のポート挿入などを経験する。また、救急処置についても、適宜症例に応じた指導を行う。

### 5. 研修到達目標

#### 5-1 行動目標

指導者の下に、上部消化管、肝胆膵、下部消化管、呼吸器、乳腺・内分泌、小児外科の症例を担当し、全身管理ができる医師を目指す。

#### 5-2 経験目標

指導者の下、上部消化管、肝胆膵、下部消化管、呼吸器、乳腺・内分泌、小児外科の症例を担当し、自ら術前診断、術前検査の施行、術前管理、インフォームドコンセント、手術術式の決定、手術の助手、術後管理、病理所見と画像の対比、術後診療計画を自ら実践し、手技を習得する。

外科1(呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、小児外科)

	月	火	水	木	金
8:00	7:20~ 教授回診(12F,6F)	7:30~ グループ回診	7:30~ グループ回診	7:30~ グループ回診	7:20~ 教授回診(8F)
9:00	抄読会				抄読会
10:00					
11:00	病棟・検査		内視鏡検 病棟・検査 査(光学診 療部)		病棟・検査
12:00		手術		手術	
13:00					
14:00					
15:00	病棟・検査		病棟・検査		病棟・検査
16:00					
17:00	グループ回診		グループ回診		
18:00		グループ回診		術前術後カンファ	グループ回診
19:00	ミーティング		グループカンファ		
20:00					
21:00					